

【地上・宇宙が融合する次世代デジタル基盤】 AI 時代のインフラ・業務変革最前線

ーデータセンター、衛星データ、FDE が拓く新たな事業機会ー

ー講 師ー PwC コンサルティング合同会社 シニアマネージャー 榎本 陽介 氏
シニアマネージャー 江尻 智礼 氏

日 時 2026 年 1 1 月 1 6 日 (月) 午後 4 時～6 時
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2 週間、何度でもご視聴可)
会 場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋 2-6-2 ザイマックス西新橋ビル 4F

〔重点講義内容〕

生成 AI の急速な普及を背景に、データ処理・通信・計算資源を支えるデジタル基盤は大きな転換期を迎えている。

本講演では、まず AI 需要を起点に拡大する地上データセンター市場の動向や、電力・立地・ネットワークを巡る構造変化を整理する。その上で、通信・データ処理基盤が宇宙へも広がる中、地上・宇宙が融合する次世代デジタル基盤の将来像を俯瞰する。さらに、衛星データや企業内外のデータを AI と組み合わせ、FDE (Forward Deployed Engineer) のアプローチを通じて業務・意思決定へ実装することで生まれる新たな業務変革や事業機会について考察する。

1. AI 時代に求められる次世代デジタル基盤
2. 地上データセンター市場の成長と今後
3. 地上から宇宙へ広がるデジタルインフラ
4. 衛星データ×AI がもたらす産業変革
5. 「観る」から「動かす」へ：FDE による業務実装
6. 次世代デジタル基盤と業務変革が生み出す新たな事業機会
7. 質疑応答／名刺交換

PROFILE 榎本 陽介 (えのもと ようすけ) 氏

2018 年に PwC にて宇宙チームを立ち上げ、以来海外チームとも連携し宇宙ビジネスの専門家として活動中。PwC における宇宙ビジネスコンサルティングという“新規事業”の立ち上げ・拡大経験や、スタートアップ・CVC 立ち上げ、投資実行等の経験から、宇宙に限らず新規事業開発・オープンイノベーション・地域共創関連の取組にも注力する中で、今年度よりデータセンター関連コンサルティングサービスの立ち上げにも従事。

PROFILE 江尻 智礼 (えじり ともひろ) 氏

大手通信事業者において約 30 年にわたり、ネットワーク・データセンター・クラウド・衛星通信など、CAPEX 集約型 IT インフラ領域における事業開発、PM、事業拡大およびグローバル展開を経験。DC 事業では、東京・大阪における大規模 DC 開発の責任者や海外拠点の事業運営を通じてグローバルな事業展開を主導。その後宇宙空間を活用した次世代通信インフラ事業の新規立ち上げを統括し、2026 年より PwC に参画。宇宙、及び DC 関連コンサルティングに従事。

